

⚠ 使用上の注意

- 屋内でご使用下さい。屋外や湿気の多い所でのご使用は、サビの原因になります。
- 棚の上に直接熱い物やぬれた物を置かないで下さい。変形・サビの原因になります。
- 電気製品等を収納する際は、収納する製品の取扱説明に従い十分にすきまをあけて通気性を良くしてご使用下さい。電気製品の故障や火災の原因になります。また、電気製品を設置の際、不安定な場合にはあて板等をご使用下さい。
- 必ず耐荷重以内(別途記載)でご使用下さい。ただし耐荷重は棚板1枚あたりの均等荷重測定値で保証値ではありません。
- 棚の一部に荷重をかけると、棚板がゆがむことがありますので、棚板の上に合板等をのせ、棚の一部に荷重が集中しないように物をのせて下さい。
- 移動する際、また、棚板の高さを変える際は、棚に収納している物を全て取り除いてから行って下さい。
- 本品を引きずったりしないで下さい。床に傷が付く恐れがあります。
- 水槽台としての使用はしないで下さい。棚板がたわむ為、水槽に無理な力が加わり、水もれや破損する恐れがあります。
- 不当な修理及び改造はしないで下さい。製品の強度を弱め、ケガをする恐れがあります。
- 天災などの不可抗力や、記載の内容をお守りいただけなかったための故障・破損、また、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償等はいたしかねます。
- 本品及び梱包材を廃棄される際は、お住いの自治体の取り決めに基づいた処理をお願いします。

転倒防止について

- 組み立て及び設置の際は、必ず水平な場所に置いて下さい。不安定なままのご使用は、転倒・破損等の原因になります。また、本品は重いので床面がしっかりしている場所に設置して下さい。
- 棚板には、一点に集中的に荷重がかからないように、平均的に荷重がかかるようにして下さい。
- 子供が本品でいたずらしたりしないよう、ご注意下さい。思わぬ事故の原因になることがあります。
- 本品の上に乗ったり、踏台としての使用、また、ゆすったり、無理に引っばったりすることは絶対にしないで下さい。
- 地震などによる転倒防止のため、建物の壁等に固定金具や固定部材で固定することをおすすめします。

お手入れの仕方

- 汚れを落とす際には薄めた住宅・家具用合成洗剤で拭き、から拭きして残っている洗剤をきれいにしておとして下さい。アルコール・ベンジン・みがき粉等は使用しないで下さい。

材質/ポール、棚板：スチール(クローム・メッキ仕上げ)
棚板固定部品：ABS樹脂

MADE IN CHINA

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

発売元 **アイリスオーヤマ株式会社**
〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページアドレス www.irisohyama.co.jp

お問い合わせはお気軽にフリーダイヤルで
アイリスコール **0120-211-299**
平日/9:00~12:00、13:00~17:00(土日祝日は休み)



IRIS **メタルラック** 取扱説明書(共通)

このたびはお買い上げありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用下さい。また、取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管して下さい。

パーツリスト

この取扱説明書は各種品番共通になっています。品番に合わせて各部品及び数量をご確認の上、説明書に従って組み立てて下さい。

メタルラック パーツリスト	部 品					
	品番	型式	入数	寸法	入数	寸法
				一本式ポール (直径25mm) 長さ	棚板 奥行 幅	棚板固定部品 (2個1組)
				ジョイント式ポール (直径25mm) ジョイントネジ ポール上部 ポール下部 アジャスター		
⑪MR-609S	1本式	4本	長さ90cm	3枚	幅66×奥行28cm	12組+予備付
⑫MR-909S	1本式	4本	長さ90cm	3枚	幅91×奥行28cm	12組+予備付
①MR-6509	1本式	4本	長さ90cm	3枚	幅66×奥行36cm	12組+予備付
⑨⑥MR-6512J	ジョイント式	4組 (2本1組)	長さ120cm (組み立て時)	4枚	幅66×奥行36cm	16組+予備付
⑩⑩MR-6515J	ジョイント式	4組 (2本1組)	長さ151cm (組み立て時)	4枚	幅66×奥行36cm	16組+予備付
⑩⑩MR-6518J	ジョイント式	4組 (2本1組)	長さ178.5cm (組み立て時)	5枚	幅66×奥行36cm	20組+予備付
③MR-9009	1本式	4本	長さ90cm	3枚	幅91×奥行46cm	12組+予備付
⑨④MR-9012J	ジョイント式	4組 (2本1組)	長さ120cm (組み立て時)	4枚	幅91×奥行46cm	16組+予備付
⑨⑤MR-9015J	ジョイント式	4組 (2本1組)	長さ151cm (組み立て時)	4枚	幅91×奥行46cm	16組+予備付
⑨⑦MR-9018J	ジョイント式	4組 (2本1組)	長さ178.5cm (組み立て時)	5枚	幅91×奥行46cm	20組+予備付
⑨⑨MR-1209	1本式	4本	長さ90cm	3枚	幅120×奥行46cm	12組+予備付
⑩⑩MR-1212	1本式	4本	長さ120cm	4枚	幅120×奥行46cm	16組+予備付
⑨⑧MR-1215J	ジョイント式	4組 (2本1組)	長さ151cm (組み立て時)	4枚	幅120×奥行46cm	16組+予備付
⑩⑩MR-1218J	ジョイント式	4組 (2本1組)	長さ178.5cm (組み立て時)	5枚	幅120×奥行46cm	20組+予備付

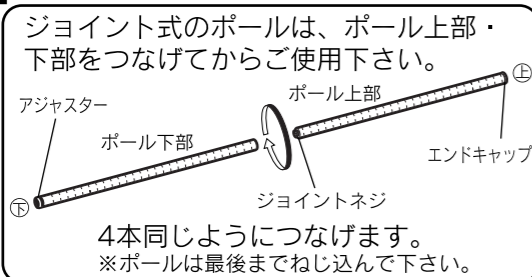
組み立て方

⚠️ 組み立て上の注意

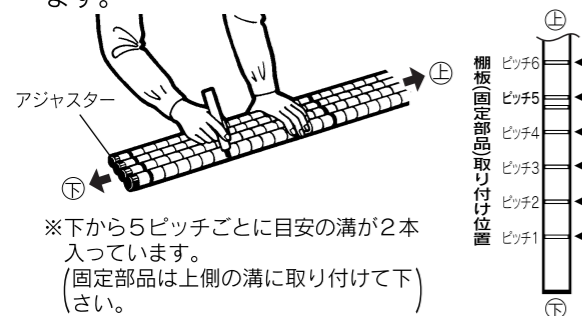
- 部品等は正確に取り付けて下さい。
- 組み立ては床等にキズがつかないように、あて布やカーペットを敷いて行って下さい。

- 固定部品は必ず同じ高さにセットして下さい。
- 棚板等は重いので、足などに落としたり、腰を痛めたりすることのないように注意して組み立てて下さい。

1 棚の取り付け位置を決めます。

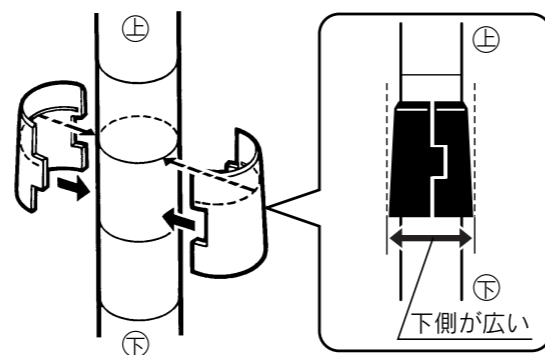


棚にのせる物の大きさに合わせ、棚の取り付け位置を決めます。取り付け位置にマーカーなどで印をつけておくと、作業しやすくなります。



2 ポールに固定部品を取り付けます。

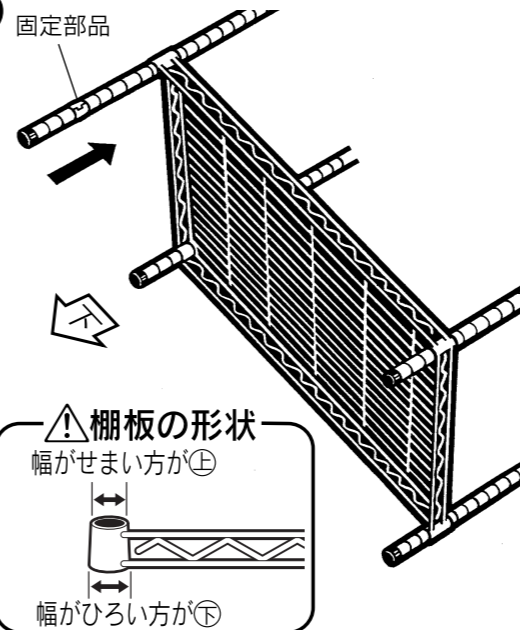
※1段組み終えるごとに取り付けます。



棚は1段ずつ最下段から順に組み立てます。
1で決めた取り付け位置に固定部品を、ポールの溝に固定部品内側の凸が合うようにセットします。

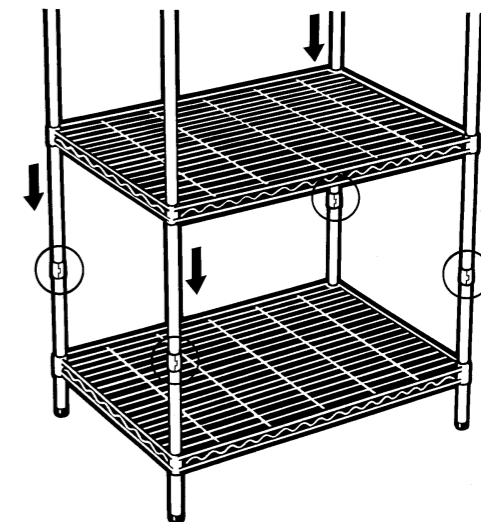
⚠️ 注意 取り付ける際に、固定部品の凸部が溝からズレる場合がありますのでご注意ください。

3 棚を取り付けます。



棚板を横にして、下側からポールを固定部品取り付け位置まで差し込み固定します。

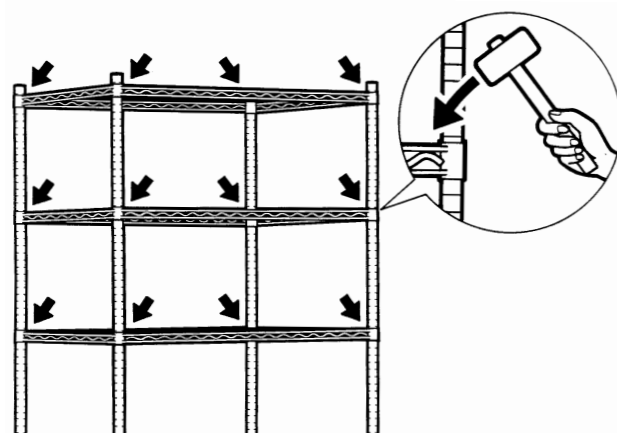
4



棚を立てて、2と同様にポールに固定部品を取り付け、次の棚板を固定します。
以下同じ手順で棚を増やします。

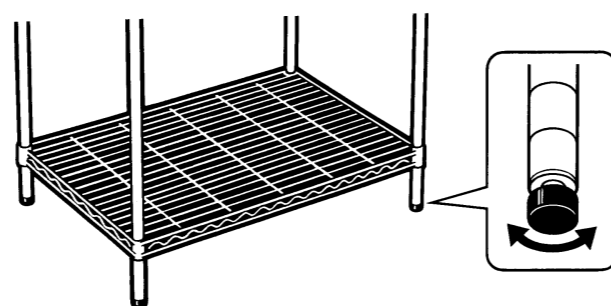
⚠️ 注意 棚は重いので十分注意してお取り扱い下さい。

5 棚板をしっかりと固定します。



すべて組み終わったら、棚の四隅を、対角同士交互にソフトハンマー(プラスチック、木、ゴム製等)で軽くたたいて、しっかりと固定して下さい。

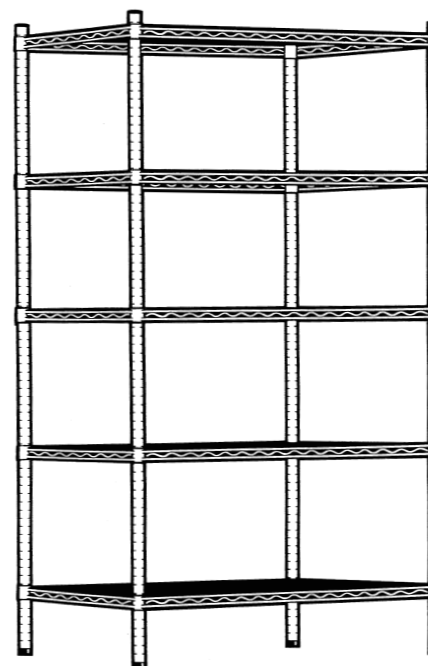
6 調整方法



床が水平でない場合は、ポール下部のアジャスターを回してガタツキがないように調整して下さい。

最後にゆがみやねじれがないか確認します。

参考完成図(5段タイプ)



〈製品サイズ〉

品番	サイズ	耐荷重 (棚板1枚あたり)
⑪MR-609S	幅66×奥行28×高さ90cm	250kg
⑫MR-909S	幅91×奥行28×高さ90cm	250kg
①MR-6509	幅66×奥行36×高さ90cm	250kg
⑨⑥MR-6512J	幅66×奥行36×高さ120cm	250kg
⑩②MR-6515J	幅66×奥行36×高さ151cm	250kg
⑩③MR-6518J	幅66×奥行36×高さ178.5cm	250kg
③MR-9009	幅91×奥行46×高さ90cm	250kg
⑨④MR-9012J	幅91×奥行46×高さ120cm	250kg
⑨⑤MR-9015J	幅91×奥行46×高さ151cm	250kg
⑨⑦MR-9018J	幅91×奥行46×高さ178.5cm	250kg
⑨⑨MR-1209	幅120×奥行46×高さ90cm	125kg
⑩④MR-1212	幅120×奥行46×高さ120cm	125kg
⑩⑧MR-1215J	幅120×奥行46×高さ151cm	125kg
⑩⑩MR-1218J	幅120×奥行46×高さ178.5cm	125kg

※耐荷重は棚板1枚あたりの均等荷重測定値で、保証値ではありません。